

上下水道関係 令和7年度補正予算について

令和7年12月
国土交通省 上下水道審議官グループ

上下水道関係 令和7年度補正予算 概要

Ⅱ 危機管理投資・成長投資による強い経済の実現

2. エネルギー・資源安全保障の強化

(2) GXの推進等

○インフラ、交通、物流等の分野におけるGXの推進等

【主な事業】下水道汚泥の肥料利用に係る取組、創エネ・省エネに資する下水道施設の整備 等

(上下水道一体効率化・基盤強化推進事業費補助、下水道事業費補助) 3,242百万円

3. 防災・減災・国土強靱化の推進

(2) 令和の国土強靱化の実現

○気候変動に対応する流域治水の推進

【主な事業】雨水ポンプ、雨水貯留管、雨水貯留施設の整備 等

(下水道防災事業費補助) 11,800百万円

○強靱で持続可能な上下水道システムの構築に向けた地震対策・基盤強化の取組の推進

【主な事業】上下水道施設の耐震化、水の官民連携(ウォーターPPP)の導入に向けた調査、DX推進 等

(上下水道一体効率化・基盤強化推進事業費補助、水道施設整備費補助、下水道防災事業費補助) 6,625百万円

○地域における老朽化対策、防災・減災、国土強靱化の推進

【主な事業】上下水道施設の耐震化・老朽化対策、広域連携、DX推進 等

(防災・安全交付金等) 130,452百万円
(想定国費)

合計 152,120百万円

※ 想定国費ベース。計数は、それぞれ四捨五入しているため端数において合計とは一致しない。

上下水道関係 令和7年度補正予算 拡充内容

埼玉県八潮市で発生した下水道管路の破損に起因すると考えられる道路陥没事故を踏まえ、事故発生時に社会的影響が大きい上下水道管路の更新とリダンダンシーの確保を推進。

【令和7年度補正予算に係る拡充内容】

○ 事故発生時に社会的影響が大きい上下水道管路の更新

下水道ストックマネジメント支援制度（社会資本整備総合交付金、防災・安全交付金）の拡充

- 下水道管路の全国特別重点調査※1で「緊急度Ⅰ」と判定された管路の更新を全て補助対象※2として支援
[補助率1/2]

※1 調査対象は、設置から30年以上経過した口径2m以上の管路

※2 下水道の現行制度では、自治体規模と口径によっては補助対象外となる管路がある

水道施設アセットマネジメント推進事業（防災・安全交付金）の拡充

- 漏水リスクが高く※3事故発生時に社会的影響が大きい水道管路※4の更新を支援

[資本単価要件を満たす事業者を補助対象として補助率1/4]

※3 鋳鉄管、石綿セメント管、コンクリート管、耐震性がない鋼管など古い規格の管路

※4 口径800mm以上の管路、緊急輸送道路、重要物流道路下の管路など



水道管路の更新イメージ



下水道管路の更新イメージ

上下水道関係 令和7年度補正予算 拡充内容

埼玉県八潮市で発生した下水道管路の破損に起因すると考えられる道路陥没事故を踏まえ、事故発生時に社会的影響が大きい上下水道管路の更新とリダンダンシーの確保を推進。

【令和7年度補正予算に係る拡充内容】

○ 事故発生時に社会的影響が大きい上下水道管路のリダンダンシーの確保

水道施設リダンダンシー確保推進事業（防災・安全交付金）の創設

下水道施設リダンダンシー確保推進事業（社会資本整備総合交付金、防災・安全交付金）の創設

- 事故発生時に社会的影響が大きい上下水道管路※⁵のうち、修繕・更新や災害・事故時の迅速な対応が容易でない上下水道管路※⁶について複線化等によりリダンダンシーを確保する事業※⁷を支援

[水道：資本単価要件を満たす事業者を補助対象として補助率1/4、下水道：補助率1/2]

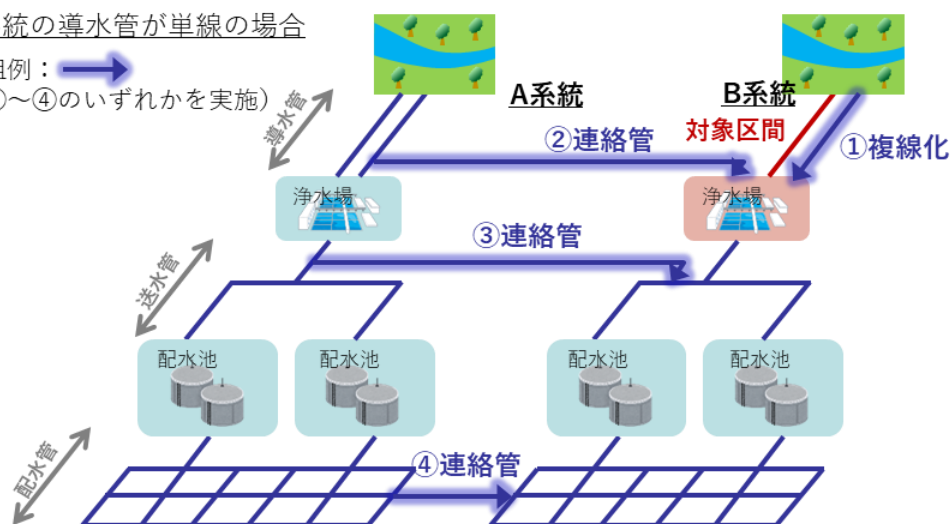
※⁵ 口径800mm以上の水道管路、口径2m以上の下水道管路、緊急輸送道路、重要物流道路下の管路など

※⁶ 土被りが大きく開削工事が困難な水道管路、管内水位が高く更生工事が困難な下水道管路など

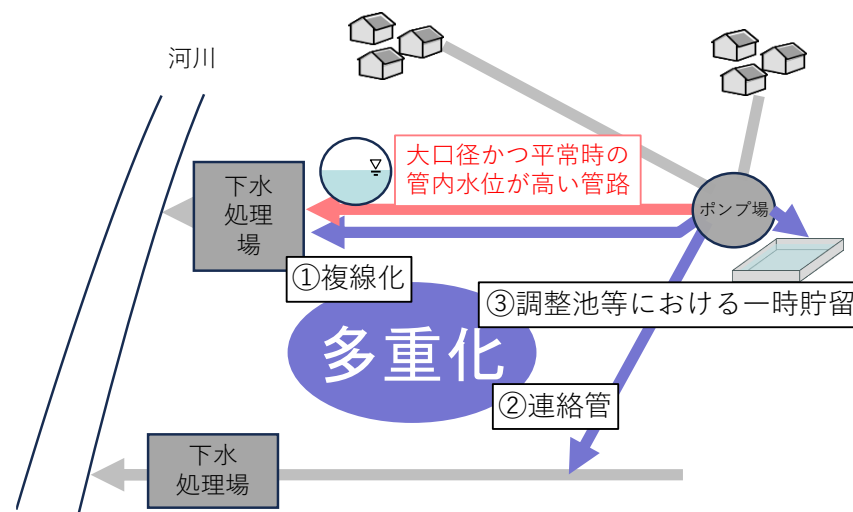
※⁷ 水道の現行制度では、補助対象は、河川を横断する導水管・送水管の複線化に限定されている

B系統の導水管が単線の場合

取組例：➡
(①～④のいずれかを実施)



水道のリダンダンシー確保のイメージ



下水道のリダンダンシー確保のイメージ